

民生・家庭部門 8						
削減手段	高効率家電への置き換え					
内容・算出根拠	<p>家庭において電力消費の上位を占める、冷蔵庫・エアコン・照明をトップランナー製品、省エネ型製品に置き換える。</p> <p>福生市の1戸あたりの電力消費量：4,741kWh（福生市地域新エネルギービジョン）</p> <p>エアコン：最新型は1995年型に比べ約40%の省エネ。</p> <p>エアコンの消費電力比率23%（省エネルギーセンターHP）</p> <p>エアコンの買い換えによるCO₂削減量：0.12 t-CO₂/年</p> <p>冷蔵庫：最新型は1995年に比べ電力消費量1/3以下。</p> <p>冷蔵庫の消費電力比率17%（省エネルギーセンターHP）</p> <p>冷蔵庫の買い換えによるCO₂削減量：0.2 t-CO₂/年</p> <p>照明：54Wの白熱ランプを同じ明るさの15W電球型蛍光灯に換えることで1日6時間点灯として0.032 t-CO₂/年の削減→4カ所で0.13 t-CO₂/年</p> <p>電力のCO₂排出係数：0.378 kg-CO₂/kWh</p> <p>家電品の耐用年数を15年とすれば、2010年には67%、2020年には100%が省エネ型家電に換わっていると考えられる。照明も同じ目標を設定。</p>					
削減量単位	合計で0.50 t-CO ₂ /戸・年（ただしすでに置き換わっている分を33%=9,183戸と見ると）					
導入コスト	通常買い換えであれば追加費用不要 照明の場合、消費電力削減分により短期間で償却					
費用削減額	電気代削減額：27,850円/戸・年（21.13円/kWhとして）					
CO ₂ 削減コスト	削減コストはマイナス。					
対象	全世帯					
目標	2010	全戸の50%	2020	全戸の100%	2030	全戸の100%
戸数		14,135戸		27,770戸		25,753戸
CO ₂ 削減量		4,270 t-CO ₂		11,064 t-CO ₂		10,059 t-CO ₂